

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立此花区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市此花区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	90.0%
達成率	106.4%

## 利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	37,414	30,034	7,380

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	16,697,000	16,707,000	0	—
	計画	16,697,000	16,707,000		
その他	実績	50,600	32,003	50,590	—
	計画	10	10		
合計	実績	16,747,600	16,739,003	50,590	—
	計画	16,697,010	16,707,010		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,046,545	13,346,817	-1,053,455	—
	計画	14,100,000	14,100,000		
物件費	実績	2,655,937	2,298,761	48,927	光熱費の増。
	計画	2,607,010	2,607,010		
合計	実績	15,702,482	15,645,578	-1,004,528	—
	計画	16,707,010	16,707,010		

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価(1次評価)

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	106.4%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・節電及び印刷物の裏面利用並びにボランティア等による設備補修。	B	光熱費の高騰の影響があったが、ボランティア等の協力を得るなど、市費の縮減に努めた。

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。</li> <li>・消防署と連携した消火等訓練を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。</li> <li>・感染症対策のため、入館時の検温及び手指消毒などの対策を実施している。</li> </ul>
事業計画の実施状況	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターから遠い地域への支援として、サテライト事業として「終活」に関する講座を開催するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。</li> </ul>
施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業体験学習として学生を受け入れるとともに併設の区民ホールを利用し、体操系の講座や区老人クラブと合同で「望年会」を実施するなど地域関係団体等と連携している。</li> </ul>
社会的責任・市の施策との整合性	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC及びUSBメモリーを金庫へ保管するなど、個人情報の保護を行っている。</li> <li>・環境保護対策として、印刷物裏面利用を行うなど実効性のある取組を行っている。</li> </ul>

### 令和4年度 指定管理者年度評価シート

#### 5 利用者ニーズ・満足度等

<p>(1)調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施</p> <p>(2)回答者147人(未記入者含む)</p> <p>(3)質問項目 ア 基本的な事項(年齢、居住区等) イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等</p> <p>(4)結果 ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が90.0%となっており、利用者の満足度は非常に高い。</p>
---

#### 6 外部専門家意見

<p>1 事業報告書が適切に作成され、PDCAに沿って事業分析が明瞭な形でなされている点は評価できる。</p> <p>2 アウトリーチの取組として、サテライトの開催は継続して取り組んでいただきたい。</p> <p>3 本来、センターは地域福祉に資する社会資源であり、センター利用者は様々な強みを持った主体として、センターをより良い場所にしていく役割を担う主体でもあるため、お客様意識の強い利用者への意識改革の取組として、具体的な働きかけを検討していただきたい。</p> <p>4 男性利用者を増やすために、アンケートによる聞き取りにより男性のニーズをキャッチしようとしているので、ニーズの把握をより積極的に行っていただくとともに、男性利用者を主体的な活動のリーダーとして育てる工夫を合わせて行っていただきたい。</p>
---

#### 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、休館した期間や感染対策を十分に行うことができない活動は自粛する等の影響があったものの、事前に設定した目標を達成した。
市費の縮減	A	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施し、工夫を重ね、市費の大きな縮減ができた。
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性利用者の増に向けて囲碁将棋の定員枠を増やす取り組みを行っているとともに、LINEを導入するなど新たな取り組みも行っているが、さらなる新たな発想で工夫をお願いしたい。</li> <li>・利用者数はコロナ前水準に戻りつつあるが、未だ達成されていない。少なくともコロナ前の令和元年度水準をすみやかに達成するとともに、これを発射台として取り組まれない。</li> </ul>
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	概ね適正な管理運営を行っているが、より一層PDCAを意識した運営を行われたい。